

登録コード	E7213200	開講年度	2026			
授業科目	野外教育指導法演習				担当教員	瀧 直也
英文授業名	Seminar in Teaching Methods of Outdoor Education I				副担当	平野 吉直
単位数	2	講義期間	前期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】	
	2 6 E カリ, 2 5 E カリ, 2 4 E カリ, 2 3 E カリ, 2 2 E カリ, 2 1 E カリ, 2 0 E カリ					
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				子どもを対象としたキャンプの運営の重要事項について理解できるようになる。	
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				子どもを対象としたキャンプの実施をとおして、キャンプの指導・運営方法を学ぶとともに、安全で効果的な指導方法等について理解を深める。	
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、環境共生、キャリア					
(3)全学横断特別教育プログラム	環境マインド実践人材養成コース					
(4)授業の概要	小学校3・4年生を対象とした5泊6日のキャンプに指導者として参加し、以下のことを学ぶ。 キャンプを実施する際に、どのような準備が必要であるか、その実践をとおして理解する。 子どもに対して、安全で効果的なキャンプの指導ができるようになる。 子どもを対象としたキャンプの企画・運営のあり方を習得する。 キャンプにおける指導体験に加え、プログラムの企画・準備、事前説明会、事後報告会等にも参画する。					
(5)授業計画	第1回：キャンプ事前説明会（7月20日（月・祝），オンライン） 第2回：5泊6日のキャンプ（8月4日(火)～9日(日)，戸隠キャンプ場周辺） 第1日目：開講式，テント設営，野外炊事，ナイトハイキング等の指導 第2日目：チャレンジハイキング，川遊び，野外炊事等の指導 第3日目：環境学習ゲーム，川遊び，ナイトシアター等の指導 第4日目：登山等の指導 第5日目：クラフト，キャンプファイアー等の指導 第6日目：撤収作業，閉講式等の指導 第3回：キャンプ事後報告会（8月22日(土)，オンライン）					
(6)成績評価の方法	第1回～第3回の授業をとおしての授業態度（50％）とレポート（50％）で評価する。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90％以上 秀，89-80％ 優，79-70％ 良，69-60％ 可，59％以下 不可。					
(7)成績評価の基準	第1回～第3回の授業をとおしての授業態度では，キャンプを運営するスタッフと協調して取り組めれば「水準にある」，企画・準備あるいは指導実践のいずれかにリーダーシップを発揮して取り組めば「やや上にある」，企画・準備と指導実践のいずれにもリーダーシップを発揮して取り組めば「かなり上にある」，企画・準備と指導実践のいずれにも突出したリーダーシップを発揮して取り組めば「卓越している」と評価する。 レポートでは，問題の設定が適切であり，その問題の背景を説明できており，その問題にどのような課題があるのかを指摘できており，それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法を適切に把握できており，その上で自分の見解を提示できており，かつ，教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。 から の5項目を満たしていれば「かなり上にある」。4項目までできていれば「やや上にある」。3項目までできていれば「水準にある」と評価する。					
(8)事前事後学習の内容	・事前のガイダンスで説明する内容を理解し，事前に必要な携行品等を準備する。 ・授業時間以外に，登山コース・キャンプ場の下見（7月下旬，戸隠・飯綱エリア）を実施する。 ・授業時間以外に，各種プログラム等の準備・打合せを行う。					
(9)履修上の注意	事前にガイダンス・講義等を実施する。これらに参加しない学生は，受講を認めない。 野外教育概論・野外活動実習 を受講した学生を優先する。 事前の準備，事前説明会，事後報告会にも参加しなければならない。 授業に必要な個人装備（雨具・ザック等）は，各自で準備する。					
(10)質問，相談への対応及び連絡先	メールにて受付ける。メールアドレス：taki@shinshu-u.ac.jp					
【教科書】	特になし					
【参考文献】	なし					